



認知症の本人と家族の一体的支援プログラム

ももの交流会



● 本人支援

本人が主体となって活動することで、新たな役割ができ、自信が生まれます。

● 一体的支援

他の家族や地域との交流の中で、新たな出会いや気づき生まれ、家族関係を見直すきっかけになります。

● 家族支援

おたがいの悩みを話してリフレッシュ。介護負担感の軽減を図ります。

こんなことをしています



✓ 音楽あそび



✓ クリスマス会



✓ 魚釣りゲーム



✓ モルック



✓ 盆踊り

もものわ交流会ってなに？

認知症のご本人とそのご家族と一緒に集い、楽しく活動する場です。
同じ境遇の方と語り合ったり、専門職に相談したりできます。

①『もものわ』の意味は？

もも⇒「百歳まで元気に」

わ⇒・つながり「輪」・語り合い「話」

・穏やかに「和」

暮らしたい、という意味が込められています。

② どんなことをしているの？

季節に応じたレクリエーション、茶話会など、ご本人の「やってみたい」気持ちを大切に、できる限り希望に沿った活動を行っています。

③ 日と場所を教えて

毎月第4水曜日 13時30分～15時
コミセンおの201、107（調理室）など
でしています。

活動内容により変更となる場合があります。

④ 誰でも参加できる？

認知症のご本人とそのご家族と一緒に参加してください。ご本人おひとりでの参加もできます。ご家族だけでの見学也大歓迎です。

参加者の声を聞いてみました

Q 参加してみてどうでしたか？

七夕かざり



- こんな機会、普段あまりないから楽しかった（ご本人）
- いろんな話ができ楽しかったです（ご本人）
- 家とは違う顔が見られてよかったです（ご家族）
- 同じような境遇の人と話ができよかった（ご家族）

調理実習



お問い合わせ・お申し込みはこちら

小野市地域包括支援センター



0794-63-2174

応募フォームでも
受け付けています

